

# 重要

## 家畜保健衛生所からの情報提供

平成25年12月6日

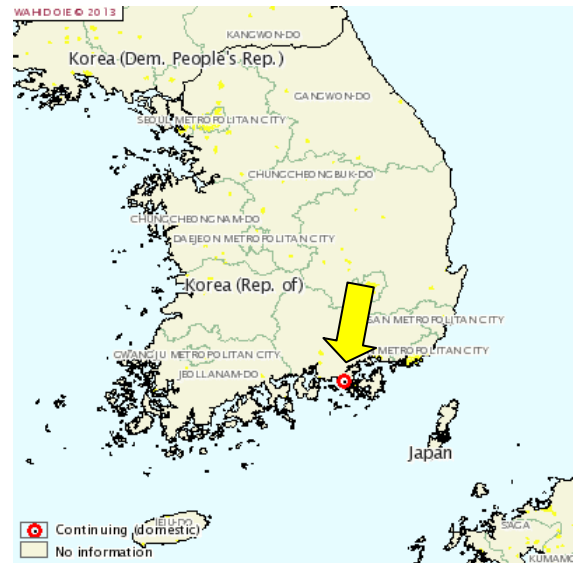
### 畜産農家の皆様へ

韓国において4年ぶりに豚コレラが発生しました。

先般、豚流行性下痢（PED）、アフリカ豚コレラの情報をお知らせしたところですが、11月27日、韓国で4年ぶりに豚コレラが発生しましたのでお知らせします。（2009年2件発生以来です）

#### 【発生状況】

- ・発生日：2013年11月27日
- ・発生数：1件
- ・発生農家の概要  
飼養頭数300頭、発症数4頭、  
淘汰数300頭
- ・発生原因：感染源は不明です。
- ・防疫対応  
発生農場の全頭淘汰、国内における移動制限、緊急ワクチン接種、施設等の消毒などです。



日本は、平成19年に豚コレラ清浄国となりワクチン接種も完全に中止している状況です。このため、豚コレラウイルスが侵入した場合甚大な被害を及ぼすことが想像されます。畜産農家及び畜産関係者は、発生国への渡航を控えるとともに、家畜衛生管理基準を遵守しウイルスの侵入防止に努めてください。

- ・自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- ・外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。
- ・農場に立ち寄る車（タイヤや運転席）や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- ・疾病を広げないためには、早期発見が大切です。毎日、必ず家畜を観察し、様子がおかしい時には、すぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。
- ・発生国に滞在していた人や発生国から輸入された物を農場に近づけないようにしましょう。また、豚コレラが発生している国への渡航は、できる限り控えましょう。

問合せ先：家畜保健衛生所 0776(54)5104

嶺南家畜保健衛生センター 0770(45)0191